

# 羅針盤



岡山大学教育学部  
附属特別支援学校  
進路指導委員会  
令和5.12.8発行  
進路情報通信No. 3

10月10日から高等部では後期現場実習がありました。実習後の11月8日(水)には高等部の参観日として、報告会を行いました。報告会では、実習での様子を写真や動画で見ていただいたり、目標に対する結果、今後の課題の発表を聞いていただいたりしました。



## 1年生「株式会社あおぎり」(集団校内実習)

1年生は、来年度岡山県で開催される「全国植樹祭」に向けて県から委託されたプランターカバーの製作に取り組みました。その他にも委託作業のペットフード、インスタントスープの封入や山陽学園大学での陶芸製品販売に向けた陶芸品製作に取り組みました。前期と同じく70分間続けての作業や、通常B下校の木曜日でも午後には作業をしています。また、座り作業や立ち作業、いろいろな作業環境を設定しながら取り組みました。実習を通して、仕事をやり切る達成感を感じたり、継続して働くことの大変さを学んだりできていたと思います。

### 【インスタントスープの封入】



3種類あるインスタントスープを、各10袋ずつ厚紙封筒に入れて封をしました。袋の向きを揃えたり、一か所に袋が重なって厚みができないように気を付けたりしながら作業できました。

### 【ペットフードの封入】



スティック状のペットフードを5本用、20本用の袋に入れました。数を数える人、袋にペットフードを入れる人、シーラーで袋の口を圧着する人等、自分に任せられた仕事を責任もって取り組む姿が見られました。

### 【プランターカバーの製作】



他の支援学校で加工された木を組み立てました。ドライバーの適切な使い方、ネジを真っすぐ入れるコツなど、作業に取り組む中で、理解し上達しました。板の間にすき間がないか丁寧に確認できました。合計で142脚ものプランターカバーを制作することができました。

### 【陶芸品製作】



余分な部分を削り落としたり、なめして表面をツルツルにしたり、細かな作業でしたが集中して取り組みました。

### 【中学部3年生実習体験】



高等部1年生は、教えることを通して、難しさや伝わった時の喜びを感じることができました。中学部3年生は、色々な作業があることを知ったり、作業ができたことの嬉しさを味わったりすることができました。



## 2年生（個別体験実習）

それぞれ、希望や適性などから設定した企業や事業所（前期とは違う場所）に行きました。実際の現場での実習を通して、自分の得手不得手に気付いたり、卒業後の生活に向けて日常生活や仕事に関する身に付けておくべき力は何かを学んだりできたと思います。

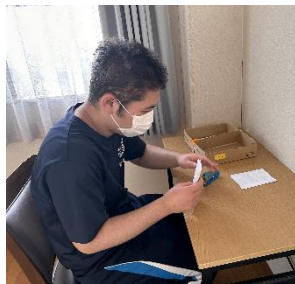
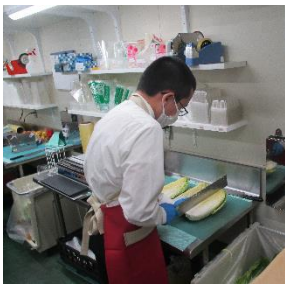


### ○実習先

- ・ウェルビー倉敷駅前センター（就労移行）
- ・てんとう虫（B型）
- ・クリーンメイト（A型）
- ・つづき（B型）
- ・エース（B型）
- ・しょうが屋（A型）
- ・無印良品イオンモール岡山（一般就労）

## 3年生（個別前提実習）

3年生は、来年の4月からの利用を前提とした実習を行いました。前期と同じ実習先だった生徒もいれば、前期とは異なる実習先だった生徒もいました。残り少ない学校生活で、実習で課題になったことを意識して取り組んでいきたいと思います。



### ○実習先

- ・ハッピーズ津島店（一般就労）
- ・ハレルヤ（生活介護）
- ・紫雲（生活介護）
- ・倉敷中央病院（一般就労）
- ・さくらんぼ（B型）
- ・吉備の里なでしこ（自立訓練／就労移行）
- ・昭和町仲よし（生活介護）